

幸橋

<平戸小学校だより15号>

～思いやりのある子供～
～自ら考え工夫する子供～
～たくましい体と実践力のある子供～

令和3年12月6日
平戸市立平戸小学校
文責 校長 山村昭文



6年生修学旅行

25日(木)と26日(金)の2日間で6年生が長崎市に修学旅行に行ってきました。絶好の天気恵まれ計画通りに活動することができました。



1日目の長崎県立美術館では、バックヤードツアーという展示場の裏側まで見ることのできるコースで、子供たちも興味深く見学していました。その後、徒歩と電車でグラバー園から長崎駅にかけて自主研修をしました。学級単位での研修でしたが、子供たちが班単位で主体的に活動する姿は感心でした。ホテルに到着してからの食事や部屋での過ごし方もそれほど騒がしくなることもなくよくできていました。



2日目は、平和記念公園・原爆資料博物館の見学から始まりました。ここ数年平和の語り部の池田様からお話をいただいておりますが、原子爆弾の被害に遭われた体験談をもとに、平和を守るために自分たちがしなければならないことや、



今の自分の暮らしを支えてくれている親への感謝など子供たちの心に響くもので、真剣に聞き入っていました。昼食では、長崎らしい皿うどんなどのメニューで全部食べつくすほどよく食べていました。最後に長崎歴史文化博物館を見学し、長崎の歴史に触れ帰途につきました。それぞれが思い出に残る修学旅行になったものと思います。



秋フェスタ

30日(火)に、「しおかこども園」「みのりこども園」「愛の園保育所」の次年度小学校入学予定の園児を招いて、1年生が「秋フェスタ」を開催しました。コロナも落ち着いており、交流を深める意味でも3園一緒に招待することにしました。1年生は、この「秋フェスタ」に向けて、生活科の「あきをさがそう」の学習から準備を続けてきました。園児のみんなが楽しめるように「さかなつり」「こま」「アクセサリー」「けんだま」「ボーリング」「まといれ」「マラカス」「こすりだし」「ダーツ」と道具を作りから頑張っ準備をしました。本番では、自分たちの出し物を紹介したり、呼び込みをしたりしながら、園児のみんなが楽しく遊べるようにとお兄さん、お姉さんぶりを発揮していました。園児のみなさんは自分の好きなコーナーを回りながら交流を深めていました。



人権集会

1日(水)に人権集会を行いました。今回の集会はタブレットを使ってテレビで放送する形で行いました。コロナは少し収まってきていますが、集会の形も全員が集まったり、一部が集まったり放送の形で行ったりと、いろいろと工夫してやっています。その時々での感染の状況に応じたやり方ができるようにしていきたいと思っています。今回の人権集会では、各学級ごとに標語をつくりました。ここでは1年生の標語を紹介します。1年1組『みんなとなかよくゆずりあいます』『いっしょにあそぼう』ころろがあたたかくなることばをいいます』1年2組『みんなでののしくともだちとなかよくしよう』『大すき2くみでしあわせになろう』1年3組『ふわふわことばをつかって みんななかよし1年3くみ』